

出國報告（出國類別：出國考察）

2015 日本國立愛媛大學 出差交流暨簽訂合約報告

服務機關：國立高雄應用科技大學

姓名職稱：楊正宏校長

劉修祥主任秘書

洪明宏院長

王明元主任

張蘭心主任

派赴國家：日本

出國期間：2015.01.31-02.03

報告日期：2015.02.25

摘 要

本次出差應愛媛大學邀請，於 104 年 1 月 31 日出差愛媛大學，簽署兩校姊妹校合作合約。高應大與愛媛大學兩校校長，在公開儀式及兩方主管、NHK、愛媛新聞媒體見證下，順利進行姊妹校合約簽訂，合約內容包括每年交換生四個名額，互不收費用，學生只負擔宿舍住宿費，教師進行實際學術交流。兩校合約簽訂儀式順利，並獲得當地媒體採訪及愛媛地方 NHK 電視新聞報導。

關鍵詞：愛媛大學、合約簽訂、姊妹校、交換生

目錄

摘 要	1
壹、任務範圍	2
一、緣由與目的	2
二、活動行程	2
(一)參訪日期.....	3
(二)參訪行程.....	4
(三)參加人員名單.....	4
貳、參訪內容重點	5
參、主要心得：	6
肆、建議事項	7
伍、附錄 活動照片	8

壹、任務範圍

一、緣由與目的

國立高雄應用科技大學近年推動國際化不遺餘力，在對日本學校與企業合作上，除推動與日本鹿兒島國際大學、明治大學、靜岡理工大學簽定姐妹校合約，建立兩校師生短期互訪學習及交換管道外，觀光管理系更與日本數家溫泉旅館簽定實習合約，每年均派送各系所學生，如觀光系、應外系、人資系等，前往簽約的溫泉旅館，做為期一年的有薪海外實習。

有鑒於過去與日本大學合作經驗，考量未來合作學校因人事更迭可能造成合約終止，必須及早因應；在既有合作基礎下，拓展更多可以合作的大學院校，提供學生海外交流選擇，2015 年 1 月 31 日到 2 月 3 日間，國立高雄應用科技大學楊正宏校長率領劉修祥主任秘書、人文社會學院洪明宏院長、觀光管理系王明元主任、應用外語系張蘭心主任一行人等，赴日本四國國立愛媛大學簽訂兩校交換合作合約。

國立愛媛大學(以下簡稱愛大)為四國地區四所國立大學中評價最高的大學，依學校簡介，愛大為全日本大學中排名二十多名之大學，學生約有一萬多名，為一辦學良好，具有高知名度的綜合性大學，設有法文學院(即人文社會科學學院)、教育學院、理學院、醫學院(設有附屬醫院)、工學院及農學院六大學院；因有教育學院培育師資，愛大亦設有附屬高中、國中、特殊教育中學、國小及幼稚園等。

愛大近幾年積極拓展與中國各大學交流合作關係，績效卓著。據愛大提供資料顯示，愛大與台灣政治大學、高雄大學、第一科大及義守大學有校對校合作關係；與成大地球科學系及永續環境研究中心、台灣海洋大學、交通大學科學院簽有系所或教師合作協議。在高雄增簽一所合作學校，愛大本有顧慮。經過 2014 年 6 月 19 日本校師長拜訪說明後，愛大負責國際交流的清水副校長，知道本校設校歷史、校友資源及南部地區學校社會地位、未來高海大、第一科大及本校合併為高雄科技大學願景之後，欣然接受兩校建立合作關係提議。本校楊正宏校長亦指示積極推動後續兩校合約簽訂及加強雙方實質交流事宜。9 月 15 日至 20 日邀請愛大中村則宏教授蒞校進行雙方實質交流，除進行專題演講-從亞洲性別角度看區域觀光發展，及 workshop-休閒自行車。中村教授並配合於 10 月 25 日四國松山市舉行瀨戶內海島鏈休閒自行車賽，邀請本校派師生代表共襄盛舉及洽談兩校合約細節，以利兩校於隔年 1 月下旬由雙方校長正式簽約完成合約手續，因此促成本次簽約之行程。

二、活動行程

本次行程於 104 年 1 月 31 日開始，參加人員有楊正宏校長、劉修祥主秘、人文社會學院洪明宏院長、觀光管理系王明元主任、應用外語系張蘭心主任共六位。從左營高鐵站至台北車站，再轉車至台北松山機場，出發前往日本東京羽田國際機

場，再轉機前往四國松山機場，展開交流拜訪行程。2 月 3 日上午由松山出發，前往東京羽田機場，抵達松山國際機場，再轉搭高鐵返回高雄。

(一)參訪日期

1.時間：：103 年 1 月 31 日(六)至 2 月 3 日(二)

2.天數：4 天(含抵達及回程)

(二)參訪行程

日期	行程
1 月 31 日 (星期六)	高鐵左營→台北車站，台北松山國際機場→日本東京羽田國際機場 →日本松山機場
2 月 1 日 (星期日)	參訪愛媛第當地跨海大橋建設、海軍博物館
2 月 2 日 (星期一)	上午 簽約儀式
	下午 參觀松山城
2 月 3 日 (星期二)	日本松山機場→日本東京羽田國際機場→台北松山國際機場，台北 車站→高鐵左營

(三)參加人員名單

104 年1 月 31 日至2 月3日 國立高雄應用科技大學赴日本愛媛大學參訪名單

編號	名稱單位	職稱	姓名
1	國立高雄應用科技大學	校長	楊正宏
2	國立高雄應用科技大學	主任秘書	劉修祥
3	國立高雄應用科技大學人文社會學院	院長	洪明宏
4	國立高雄應用科技大學觀光管理系	主任	王明元
5	國立高雄應用科技大學應用外語系	主任	張蘭心

貳、參訪內容重點

一、姊妹校合約簽約儀式

活動時間：104 年 2 月 2 日上午

活動地點：愛媛大學校長室之會議室

參與代表：

本校楊正宏校長、劉修祥主任秘書、人文社會學院洪明宏院長、觀光管理系王明元主任、應用外語系張蘭心主任

愛媛大學柳澤康信校長、清水史副校長、陳捷國際長、和田和敬國際處課長、西尾澄氣總務部長、伊月知子准教授等

活動內容：

1. 簽署兩校協議書，主要內容為每年兩校各接受交換生 2 名，以學期計算，每學期 2 名，1 年共 4 個名額，交換生可以選擇 1 學期或 1 年，超過 1 年則需對方同意。
2. 交換生免除審查費、學雜費等，宿舍以學校宿舍優先提供，費用由學生負擔。
3. 雙方校長正式簽認後正式受理交換生申請。
4. 合約有限期限 5 年。

古蹟參訪：松山城

活動時間：104 年 2 月 2 日下午

活動內容：參觀四國最大名城—松山城，共有 21 棟重要文化財，可搭乘纜車上山，海拔 132 公尺。松山城開城城主為加藤嘉明，曾在慶長 5 年(1600)參加日本的關原決戰，是德川家康大將之一，因戰功受封 20 萬石，並獲建設松山城，是日本最後的完全城郭建築的代表，與姬路城並列，擁有典型連立式天守閣。

參、主要心得

本次考察活動包括兩個重要主題，包括完成簽定兩校姊妹校合約及進行兩校校長與主管間之實質交流，在愛媛大學副校長與國際處細心安排下，順利完成，具體心得如下：

（一） 兩校合約已具體載明交換生名額、學生費用負擔及宿舍提供等細則，因此雙方簽約過程非常順利，也確認一年兩個名額，學生費用全免，只需自行負擔學校宿舍費用的優惠合約，以利雙方交流正式展開。

（二） 參觀松山古城，體驗日本政府對文化資產保存的規劃及用心，才得以使古城成為日本國內重要觀光景點，吸引無數當地居民及觀光客，有利發展觀光產業。

肆、建議事項

本次出差日本，兩校合作簽約，順利完成，後續則需：

- (一) 儘快依兩校合約內容，推動兩校師生實質學術及學習交流活動，尤其鼓勵雙方教師互訪，從事學術講座，增進兩校認識與互動。
- (二) 依雙方拜會討論時所言，盡速設立一愛媛大學在台交流辦公室，作為愛媛大學發展其對台灣各大學學術交流活動，加強與高應大合作關係，並協助做為愛媛大學師生來台田野調查之根據地。
- (三) 本校可加強日語教學，提升學生日語程度，以便有足夠語言能力參與日本各大學之國際交流活動。

伍、附錄 活動照片



抵達愛媛大學校長接待室



雙方代表會談



楊校長致贈校旗



雙方代表攝影留念



雙方代表攝影留念



簽約現場媒體



簽約儀式開始



雙方校長簽署合約



雙方校長簽署合約



簽約完成



致贈紀念品



採訪媒體提問



雙方校長回答媒體提問



媒體提問



參觀愛媛跨海大橋



參觀愛媛跨海大橋



參觀松山古城

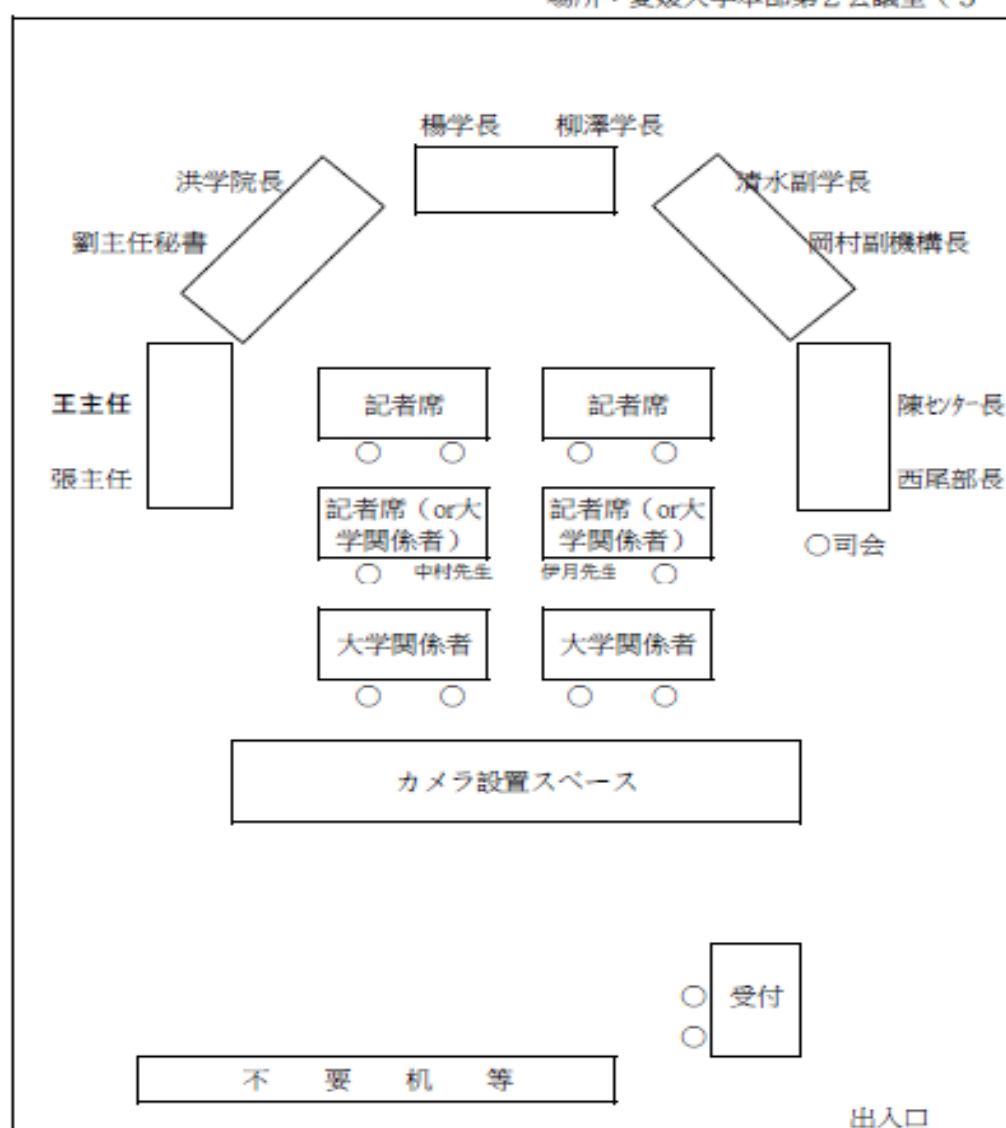


愛媛大學校長宴請高應大代表

協定締結式会場席図

日時：平成27年2月2日（月）11：00～

場所：愛媛大学本部第2会議室（5



愛媛大学と高雄応用科技大学との学術交流協定 締結式 ＜進行台本(案)＞

日時: 2015年2月2日(月) 11:00～

場所: 愛媛大学本部第2会議室(本部5階)

進行コンテ

時間	タイトル	出演者	ナレーション
10:30	受付	総務企画チーム	
11:00	開会	司会 和田	皆様, 本日は大変お忙しい中, 「愛媛大学と台湾, 高雄応用科技大学との学術交流協定締結式」にご臨席を賜りまして誠にありがとうございます。 私は, 本日の司会進行をつとめさせていただきます愛媛大学国際連携課課長の和田と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。 なお, 本日の協定締結式は, 皆様にお配りしてございます開催要領にそって, 進めさせていただきます。 それでは, 出席者を紹介させていただきます。まずは高雄応用科技大学側の出席者を紹介します。 楊 正宏(よう せいこう)学長です。 人文社會學院院長 洪明宏(こう めいこう)氏です。 主任秘書の劉修祥(りゅう しゅうしょう)氏です。 管理学院觀光管理系主任 王明元(おう めいげん)氏です。 人文社會學院應用外語系主任の 張蘭心(ちょう らんしん)氏です。 続きまして, 愛媛大学側の出席者を紹介します。 柳澤康信(やなぎさわ やすのぶ)学長です。 清水史(しみず ふみと)副学長兼国際連携推進機構長です。 岡村未対(おかむら みつ)国際連携推進機構副機構長です。 陳捷(ちん しょう)国際連携推進機構 国際教育支援センター長です。 西尾澄気(にしお すみぎ)国際連携支援部長です。

時 間	タイトル	調印者	ナレーション
11:05	協定締結	愛媛大学長 高雄応用科技大学 長	それでは、これより協定書の署名に移らせていただきます。 カメラをお持ちの方は、前方へお越しいただき、この調印の瞬間を撮影 いただきたいと思います。 愛媛大学 柳澤康信学長 高雄応用科技大学 楊 正宏学長 それでは、協定書と覚書に署名をお願いいたします。 協定書と覚書2部づつございますので、それぞれに署名をお願いいた します。 ～署名～
11:07	写真撮影		それでは、恐れ入りますが、お二方にはお立ちいただき協定書を会場の 皆様にお見せいただけますでしょうか。 ～写真撮影～ 続きまして、両大学の強固な絆の証として、固い握手をお願いいたし ます。 ～写真撮影～ ありがとうございました。 これにて、協定の締結が滞りなく執り行われました。 どうぞご着席ください。

時 間	タイトル	出演者	ナレーション
11:10	挨拶	愛媛大学長	それでは、愛媛大学 柳澤康信学長からご挨拶を申し上げます。 (挨拶)
11:15	挨拶	高雄応用科技大学 長	続きまして、高雄応用科技大学 楊 正宏(よう せいこう)学長から ご挨拶を申し上げます。 (挨拶)
11:20	閉会		ありがとうございました。 以上をもちまして、協定締結式を終了させていただきます。
11:21	質疑応答		引き続き、質疑応答の時間に移ります。 ご来場の方でご質問等ございましたら、挙手をお願いいたします。 なお、質問の前に社名とお名前をお願いします。 (質問等があれば対応) 質問等ございませんので、これにて質疑応答を終了させていた だきます。本日は、ありがとうございました。

日台の産官学交流推進
愛媛大と高雄応用科大の学術協定を締結
愛媛大は2日、台湾・高雄市の国立高雄応用科技大学と学術交流協定を締結した。今後、応用科大キャンパス内に愛媛大のサテライトオフィスを設け、産官学の連携を図る。
愛媛大によると、応用科大は4学部があり、約1万3千人が在籍。同大学の研究室の学生が自乗車を通じて共同研究を行ったり、2012年8月ごろから交流してきた。台湾の大学・学部間などの協定は11校目、高雄市内では4校目、サテライトオフィスは14年11月のモザンビーク・ルリオ大に続き、(桑原大輔)



協定を結んだ愛媛大の柳沢康信学長(右)と高雄応用科大の楊正宏学長
＝2日午前、松山市道後通又

直後にヨルダンに現地対応を求めた。テロの脅威を本部を置き、情報収集を恐れると、既にに努めた。岸田文雄外相は答弁で「何者かに拘束されている」と反論した。野党側は今後の論議を報がもたらされた」と述べ、首相が歴訪中に行明したが、救出に向けたイスラム国対策として、情報収集の成否や具体的な支援表明がな動きについては触れな相手を刺激しなかったか

ラグビーのトップリーグで
連覇を達成したパナソニック監督

ロビー・ディーンズさん



ラグビーのトップリーグで日本選手権で昨季を達成したパナソニックの監督を引き継ぎ、チームをトップリーグ連覇へ導いた。ニュージーランド出身の知将は「私の生きがいと表現する大好きなラグビーの魅力を語る」と止まらない。
現役時代は母国の代表チーム、オールブラックスでプレー。世界最高峰リーグ「スーパーラグビー」のクルセーダーズ(ニュージーランド)監督を経て、オーストラリア代表を外国人として初めて率いて2011年ワールド

オフはスキャンリングに出かける。ニューヨークに数回リスマスとか、彼らと「いい」と笑

ドカッ3位の成者が次に選んだ。パナソニックと、臨時で指導に携わり、気に入って、4歳のころからブラックス入りし、とラグビーボールを「生きた動物を育てる」地を育んだ。「自快なんだと思える」と、自分の足で立

この人 自分の足で立つ選手を育てる

県が資源循環の優良モデル認定
9事業者10件
県はリサイクル製品や、産廃の排出抑制に積極的な事業者などを認定する県資源循環優良モデルに9事業者の10件(3製品、3事業所、4店舗)を選び、県庁で、中村時広



県資源循環優良モデルの認定証を受け取る事業者(左)＝2日午後、県庁
間、県がパンフやホームページPRするほか、ルマークを利用する。現在認定されているのは38製品、39店舗の計14年度は廃品や用した量削減や産ジャバの果たせつけん

中東歴訪判断や
情報収集の成否

邦人入質事件をめぐる課

- 政府対応**
- 昨年8月以降、日本政府のために動いたのか
 - 安倍首相が今年1月の中踏み切った判断
 - 首相が中東歴訪で表明し支援の是非
- 国際連携**
- イスラム国への空爆を行国連合との連携の在り方
 - テロ組織をどう追い詰める
- テロ対策**
- 邦人の安全をどう守るのか
 - 自衛隊による邦人救出をすべきか

だ。首相は答弁で入れ国の同意など案件をクリアしても、の装備や運用面からは高いハードルを設ける。救出を可能にするか、内でも賛否があり、は踏み込まなかつ